

『第33回 埼玉膝・スポーツ医学研究会』

日時： 平成27年12月12日(土) 15:00~18:00
場所： 埼玉県民健康センター「大会議室B」
さいたま市浦和区仲町3-5-1 TEL. 048-824-4801

【I】 製品紹介 【14:30~】

『非ステロイド性消炎・鎮痛剤 セレコックス錠』 アステラス製薬株式会社

【II】 一般演題 【15:00~16:40】 (発表6分 質疑応答5分)

一般演題 I 座長

- 1) 「膝前方に巨大な骨性腫瘤を形成した滑膜性軟骨腫瘍の1例」
¹埼玉医科大学整形外科、²埼玉よりい病院、
³埼玉医科大学かわごえクリニックスポーツ医学
米本直史¹、坂口勝信¹、杉田直樹¹、後藤建²、立花陽明³、織田弘美¹
- 2) 「ロッキングをきたした膝関節内肉芽腫の1例」
¹埼玉医科大学整形外科、²埼玉医科大学かわごえクリニックスポーツ医学
鈴木景子¹、立花陽明²、杉田直樹¹、坂口勝信¹、織田弘美¹
- 3) 「小児の疲労骨折88症例の検討」
川久保整形外科クリニック 川久保誠
- 4) 「腓骨着部障害に対する体外衝撃波治療の治療経過」
¹埼玉医科大学整形外科、²埼玉医科大学かわごえクリニックスポーツ医学
杉田直樹¹、立花陽明²、坂口勝信¹、織田弘美¹
- 5) 「スポーツ選手に発生した腸腰筋損傷75例の検討」
¹JIN整形外科スポーツクリニック、²じんどう整骨院アスリート
仁賀定雄¹、二瓶伊浩¹、牧野孝成¹、萬田雅¹、竹原良太郎¹、今村省一郎¹、
吉田博子¹、伊藤彰浩¹、鈴木陽介¹、村木亮子¹、森大志¹、世良田拓也¹、
大町聡¹、鈴木薫¹、畑中仁堂²

一般演題 II 座長

- 6) 「膝後十字靭帯の変性により可動域制限をきたした1例」
小川赤十字病院整形外科
山崎克彦、齊藤文則、堀越隆二、藤澤裕幸
- 7) 「MPFL再建術後に膝蓋骨骨折が発生した1例」
日本大学病院整形外科
佐藤仁、永井悠、後藤文聖、森本祐介、洞口敬

- 8) 「Nail-Patella 症候群に伴う両側膝蓋骨脱臼に対する治療経験」
¹埼玉県立小児医療センター整形外科、²日本大学病院整形外科
小松太一¹、平良勝章¹、根本菜穂¹、洞口敬²、森本祐介²、加藤有紀²、
後藤文聖²、永井悠²、及川昇²、白田智彦²、鶴崎翠子²
- 9) 「外側半月板後外側部損傷の診断と治療」
川口工業総合病院整形外科
猪野又慶、林将也、荻内隆司

----- 休憩 -----

【III】 特別講演 【17:00~18:00】 座長 小林龍生

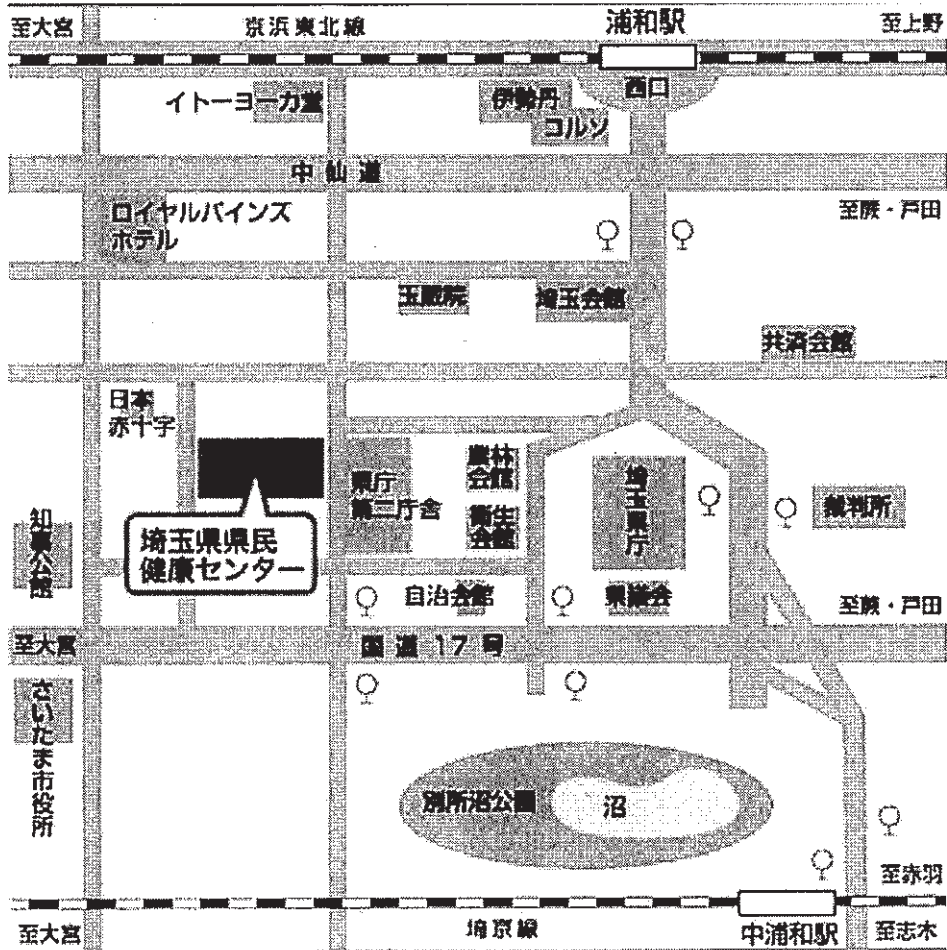
「膝蓋骨不安定症の病態と治療 - この謎に包まれた症候群 -」

弘前大学大学院医学研究科 整形外科学講座 教授 石橋恭之先生

※日整会教育研修会認定 専門医資格継続単位 (1単位) 12:膝・足関節・足疾患
※日医認定健康スポーツ医再研修会認定 (1単位)
※日本医師会生涯教育研修単位 (3単位) カリキュラムコード(CC 19, 57, 61, 62, 73, 84)
19 身体機能の低下、57 外傷、61 関節痛、62 歩行障害、73 慢性疾患・複合疾患の管理、84 その他
※研究会参加費 1,000円、日整会教育研修会 1,000円
※発表者は、当日までに埼玉県医学会雑誌掲載用原稿を400字程度でご用意願います

《共催》 埼玉膝・スポーツ医学研究会
埼玉県整形外科医会
埼玉県健康スポーツ医会
埼玉県体育協会スポーツ科学委員会
アステラス製薬株式会社

【会場地図】



- 浦和駅から徒歩 15 分。中浦和駅から徒歩 20 分。
- お車でのご来館はご遠慮願います。